

諸君ノ期待ニ副フヘク努力スルヲ以テ来ル四日午後一時迄回
答ヲ延期セラレ度ト述ベ徑第自モ諒トレシ譯吉セリ

七、勞働者側

事業主カ拒絶セル場合ハ断然罷業ニ入ルベク各人一因究一爭
議資金ヲ募集シ尙爭議同本部設置場所ヲ物色セリ

八、事業主側

渡辺出戻所主人ハ姉妹會社ナル郵船運輸株式會社支配人鬼木
久磨太郎ノ意見ヲ求メ解雇取消ヲ前提トシ仕込金ハ有家族者
獨身者同ニ等差ヲ設ケル方法ヲ採ル事トシ若シ勞働者側カ是
ヲ容レハル場合ハ十名解雇ノ原案ヲ強行スル意圖ナリ

九、経過

(1) 勞働者側

A. 勞働者側ハ後記ノ如キ交際状況ナル為罷業決行ニ決シ北
豊島郡南千住街三丁目十一番地所在本社雇支七十名ニ對

シ共同動作ヲ執ラシムベク勸誘スルト共ニ四日爭議同本
部ヲ新大橋下湯川區安定所地先大川筋ニ設ケ順次船舶ヲ
回漕シ七日夕刻全部ノ船舶ヲ停メタリ

B. 七日別記(2)ノ如キ爭議ニユースヲ頒布セリ

C. 七日早朝爭議同ニシ奪取中ノ船舶三隻在港ニ為事業主側
ヨリ暴力同ヲ派遣シタリトノ風評アリトテ爭議同ハ六日
夜ヨリ十回名ニテ徹夜警戒シタルカ水上警備署ニテ調査
シ結果無根ノ風説ナル事判明セリ

D. 七日絶勞働者組合猪腰會外十名并神奈川縣研究會森榮
一事接セリ

E. 七日組合代表等ハ神奈川縣代表大貫孝吉外一名ハ事業主
代表渡辺権太郎ト會見シ移船引渡ニ固シ折衝シ皆川等ハ
事業主側ニ於テ事業主ニ對スル責任者ヲ確立シ諒意アル
交渉ニ悲スル場合ハ何時タリトモ引渡返者ヲ言明シ會見